

当院での PCI 施行患者における抗血小板薬の処方状況に関する研究

1. 研究の対象

2009年3月3日～2018年3月31日に当院で心臓カテーテル治療を受けられ、ステントを留置した方

2. 研究目的・方法

ステントを留置した場合、そのステントの周りに血の塊が付着することで血管が細くなる場合があります。それを予防するために血をサラサラにする薬（抗血小板薬）を服用していただきます。今回はステントを留置した後に抗血小板薬がきちんと処方されているかどうかを確認し、患者さんに不利益が生じていないかを確認します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：抗血小板薬の種類、抗血小板薬の処方状況、カルテ番号

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：

京都中部総合医療センター 吉岡 花

-----以上